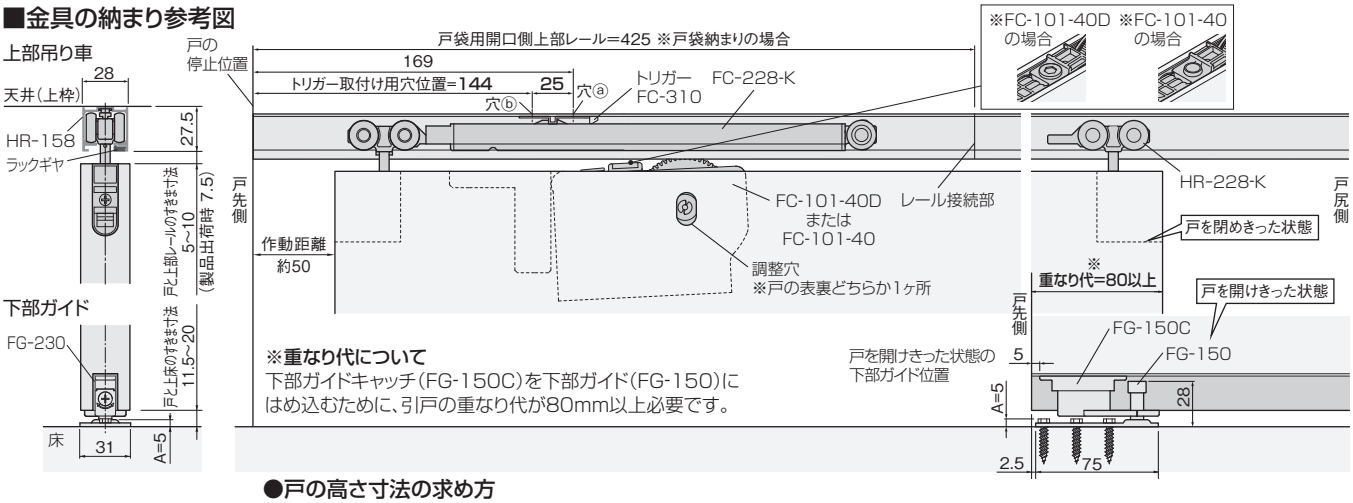
開き戸金具 1
引戸金具 2
上吊式引戸金具 3
AFD
HR
SD
連動引戸
オプション
引戸錠 4
移動間仕切金具 5
室内用アルミ建具 6
折戸金具 7
取手・引手 8
スライド丁番 9
スライドレール ワイヤーバスケット 10
収納・吊金具 11
その他の家具金物 12
物干金具・諸金具 13
設計施工ガイド
会社案内

使用条件 本文175ページをご参照ください。

施工動画

設計ガイド

■金具の納まり参考図



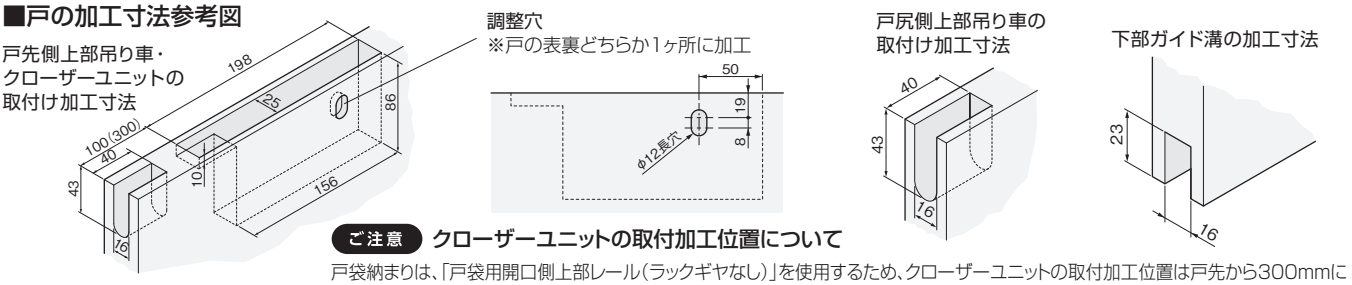
※重なり代について
下部ガイドキャッチ(FG-150C)を下部ガイド(FG-150)にはめ込むために、引戸の重なり代が80mm以上必要です。

●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ ＝ 枠の内寸高さ － 上部レールの高さ － 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) － 3mm － A

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で戸の上下調整ができます。
※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

■戸の加工寸法参考図



※( )内寸法は戸袋納まりの場合

ご注意 **クローザーユニットの取付加工位置について**

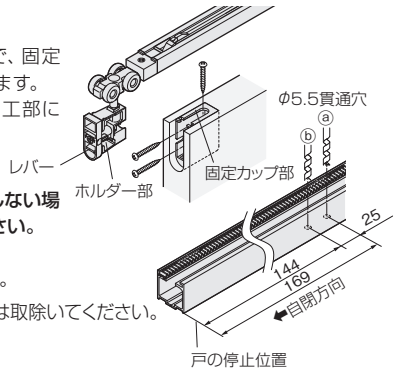
戸袋納まりは、「戸袋用開口側上部レール(ラックギヤなし)」を使用するため、クローザーユニットの取付加工位置は戸先から300mmにしてください。100mmにした場合、戸を閉じきったときにクローザーユニットのぜんまいの巻きがリセットされてしまいます。

施工ガイド

■金具の取付け方法

1.上部吊り車の取付け

①ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。



2.レールの穴あけ

「戸袋用開口側上部レール」を使用しない場合のみ、下記①の穴加工をしてください。

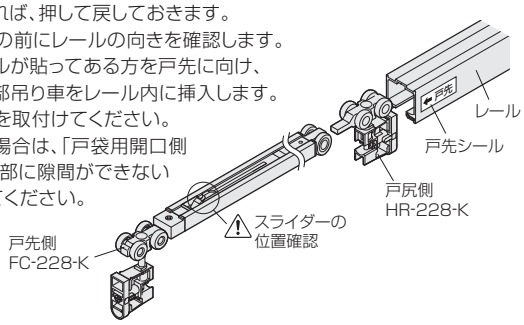
①レール芯の所定位置ⓐⓑに φ5.5の貫通穴をあけます(2ヶ所)。

ご注意 レール内に残った切り粉は取除いてください。

3.レールの取付け

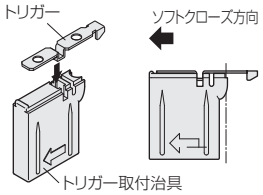
ご注意 上部レールは「⬅戸先」シール側はカットしないでください。

①スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていなければ、押して戻しておきます。
②レール取付けの前にレールの向きを確認します。「⬅戸先」シールが貼ってある方を戸先に向け、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
③上枠にレールを取付けてください。
④戸袋納まりの場合は、「戸袋用開口側レール」を接続部に隙間ができないように取付けてください。



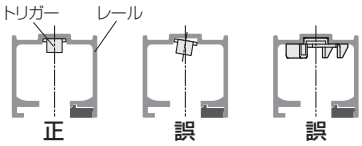
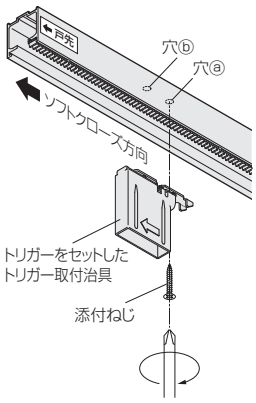
4.トリガーの取付け

①トリガーをトリガー取付治具にセットします。
②穴ⓐに、右記治具を図に示す方向でレール内部に押込み、添付ねじでトリガーを固定します。



ご注意

●治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
●トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



●必ず手回しドライバーで締め付けてください。
●トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。
③完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの穴ⓑをねじ止めしてください。